

保井 志之 D.C.

演では、A.O.の矯正器具でアトラス（第一頸椎）がどのように変化するのかというビデオフロスコピーによる動画を見る機会に恵まれました。

その動画では、頸椎の前後面の映像で、アトラスがA.O.の器具で矯正された瞬間に、どのように動くのかが示されていました。瞬間的ではありませんが、スローモーション

(7) アジャストメントとは何か？

ると、アジャストの本質は「振動刺激」であるといえます。振動刺激による波動が骨、関節に伝達され、周辺の神経受容器を刺激します。そして、複数の神経反射や神経経路を通じて、神経系がリセットされます。それに伴って、神経系によってコントロールされている筋肉系やその他の軟部組織も再学習され、正常な機能を取り戻して症状が改善されると私は理解しています。

アジャストの価値が、関節、骨、あるいはズレを正常な位置に戻すことにあるというこ

とは、私にとって過去の産物になりました。また、一般的

に見た後、「あゝ、なるほど」という感じで、その後のA.M.の臨床経験とその映像記憶とが結びついて、点と点がつながったようにアジャストの本質を整理することができました。

私なりにシンプルに要約す

アクティベーターを使って、A.M.を本格的に取り入れると、臨床現場では、面白いように結果が出てきました。開業して2〜3年目位でしたが、患者さんの数も右肩上がりが増えました。そのような結果が出てくると同時に、軽い振動器具で治療効果が即効的に引き出されると同時に、軽い振動の本質は何なのかという疑問も湧き上がってきました。

留学前から手による直接の



留学当時の保井D.C.

た。その疑問が解ける一つの糸口になったのが、アトラスオーソグナル（A.O.）という上部頸椎だけを器具で矯正するテクニクでした。パーマー大学留学中は様々なテクニクセミナーを受けていました。A.O.のカイロセミナーもその一つです。最初に参加したA.O.創始者のドクターズエットによる講

くなりました。（次号に続く）